

## 第1篇 JRの運賃・料金

Introduction 1：はじめに

No.1：JR運賃・料金 ①（運賃と料金、乗車券類の発売時期、年齢区分）

No.2：JR運賃・料金 ②（運賃の算出）

No.3：JR運賃・料金 ③（運賃計算の特例）

No.4：JR運賃・料金 ④（運賃の割引）

No.5：JR運賃・料金 ⑤（料金の種類）

No.6：JR運賃・料金 ⑥（料金計算の例外） 本資料に掲載

**番外**：山陽・九州新幹線、東北・北海道新幹線の料金

No.7：JR運賃・料金 ⑦（乗継割引）

No.8：JR運賃・料金 ⑧（団体旅客の取扱い）

No.9：JR運賃・料金 ⑨（乗車券類の有効期間）

No.10：JR運賃・料金 ⑩（乗車券類の払戻し）

No.11：JR運賃・料金 ⑪（乗車変更、運行不能、列車の遅延、乗車券類の紛失）

## 第2篇 貸切バスの運賃・料金計算

No.12：貸切バスの運賃・料金

## 第3篇 宿泊料金の計算

No.13：宿泊料金の計算

## 第4篇 フェリーの運賃・料金計算

No.14：フェリーの運賃・料金の計算

## 第5篇 国内航空の運賃・料金の計算

No.15：国内航空の運賃・料金 ①（航空運賃と航空券の規則）

No.16：国内航空の運賃・料金 ②（さまざまな航空運賃）

# No.6：JR運賃・料金 ⑥（料金計算の例外）

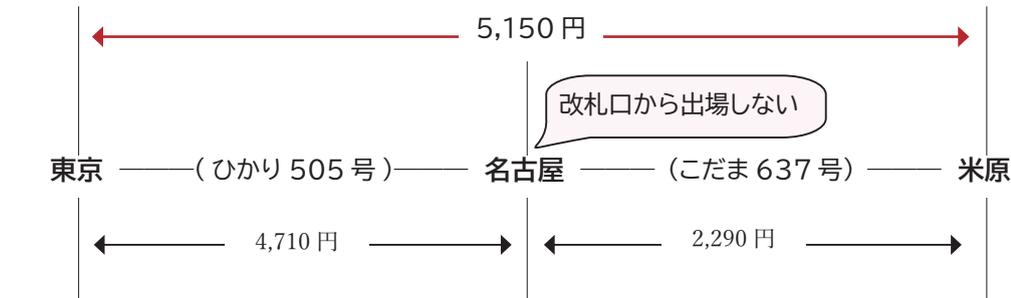
特急料金とグリーン料金は1個の列車ごとに必要であることが原則ですが、例外として2個の列車であっても、両車を1つの区間して料金を計算することがあります。この章ではそれらについて解説します。

## 1. 新幹線内乗継

### a. 規則の概要

- ① 新幹線を**同一方向**（上り→上り、下り→下り）に乗車して、途中駅で**改札口から出場しない**で、後続の列車に乗車するときは、全区間を通算して特急料金を算出することができます。これを**新幹線内乗継**といいます。この場合は、**グリーン料金**も距離を通算して適用できます。

#### ■ 通常期に普通車指定席を利用した場合

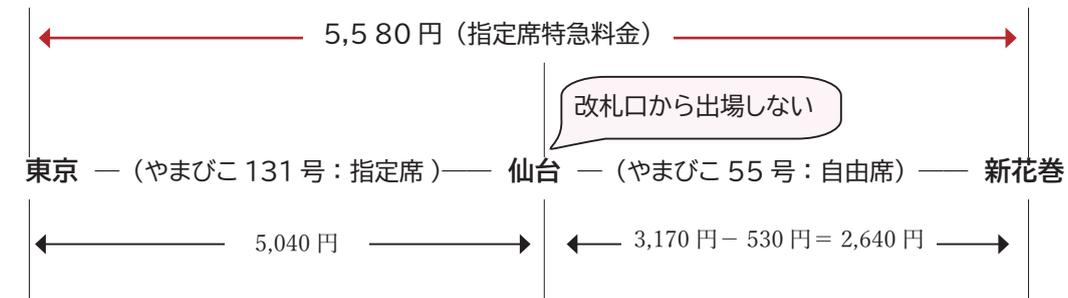


新幹線内乗継を適用して、5,150 円がこの行程の特急料金です。

新幹線は列車ごとに停車する駅が異なるため、このような利用ができます。

- ② 2 個の列車の一方が指定席で**他方が自由席**の時は、全区間に対して**指定席料金**を適用します。

#### ■ 通常期に普通車指定席と自由席を利用した場合

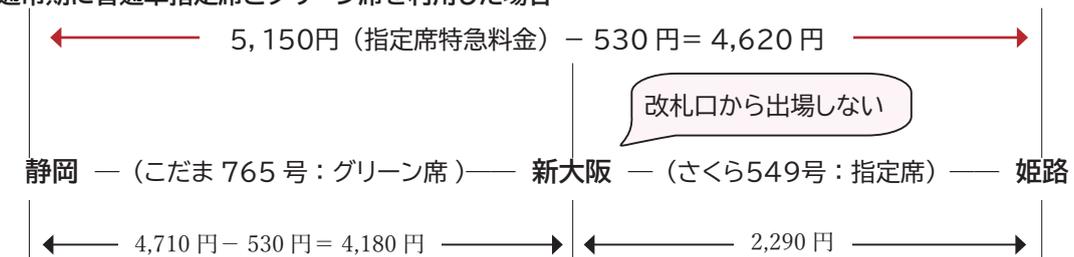


新幹線内乗継を適用して、5,580 円がこの行程の特急料金です。

自由席特急料金は、全区間で自由席を利用したときに適用します。

- ③ 2 個の列車の一方が指定席で**他方がグリーン席**の時は、全区間に対して**グリーン利用時の指定席料金**（通常期 - 530 円）を適用します。

#### ■ 通常期に普通車指定席とグリーン席を利用した場合

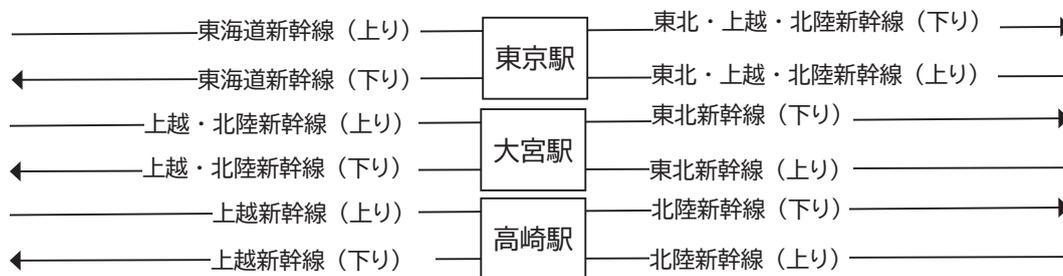


新幹線内乗継を適用して、4,620 円がこの行程の特急料金です。

別途グリーン料金 (4,190 円) が必要です。

b. 新幹線内乗継ができない行程（注意する駅）

次の3つの場合は、「上り→下り」又は「下り→上り」の組み合わせとなり、同一方向ではありませんので、新幹線内乗継は適用できません。



c. タイプの異なる新幹線どうしの新幹線内乗継

① 以下のように、東海道・山陽新幹線の「のぞみ・みずほ」と東北・北海道新幹線の「はやぶさ」は、高速であるため他の列車よりも**指定席特急料金**が高額になっています。

《東海道・山陽新幹線：普通車指定席》抜粋

区間	のぞみ、みずほ	ひかり、こだま、さくら	自由席（共通）
東京～名古屋	4,920円	4,710円	4,180円
東京～新大阪	5,810円	5,490円	4,960円
東京～広島	7,560円	7,030円	6,500円
東京～博多	9,310円	8,670円	8,140円

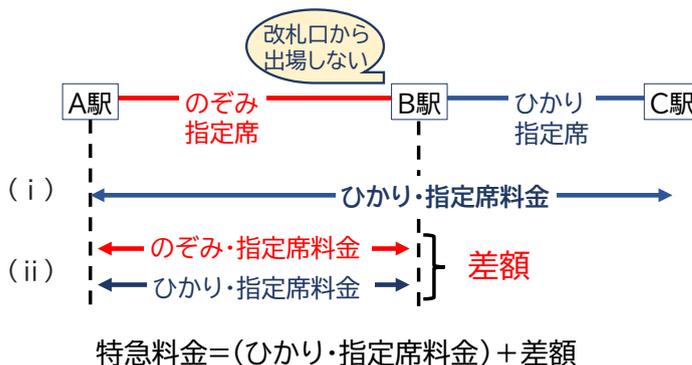
「のぞみ、みずほ」と「ひかり、こだま、さくら」の**自由席**特急料金は同額（共通）です。金額は「ひかり、こだま、さくら」の料金から530円減額した額で共通です。つまり、自由席の場合は「のぞみ、みずほ」も「ひかり、こだま、さくら」の料金を適用するのです。

《東北・北海道新幹線：普通車指定席》抜粋

区間	はやぶさ	やまびこ、はやて、なすの
東京～仙台	5,360円	5,040円
東京～新青森	7,330円	6,810円
東京～新函館北斗	11,330円	10,810円

「はやぶさ」は全席指定席で、自由席の設定はありません。

② 新幹線内乗継で、一方が「のぞみ、みずほ」で他方が「ひかり、こだま、さくら」の**指定席**を利用するときの（東海道・山陽新幹線の場合）特急料金は、(i) 全区間に「ひかり、こだま、さくら」の料金を適用し、(ii) 「のぞみ、みずほ」利用区間の**差額**を加えます。



改札口から出場しない

東京 —— (のぞみ・指定席) —— 新大阪 —— (こだま・指定席) —— 姫路

( i ) ←————— こだま：通常期 5,920 円 —————→

( ii ) ←————— 差額 —————→

差額は、「のぞみ・指」を利用した区間（東京～新大阪間）の「のぞみの料金－こだまの料金」です。

ここでは「5,810 円－ 5,490 円＝ 320 円」が差額になります。

よって特急料金は、5,920 円＋ 320 円＝ 6,240 円

繁忙期や閑散期のときは、この額に± 200 円を加減します。

《資料：通常期特急料金》

東京～姫路：(こだま) 5,920 円

東京～新大阪：(のぞみ) 5,810 円

(こだま) 5,490 円

③ 東北・北海道新幹線の「はやぶさ」と「やまびこ、はやて、なすの」の指定席を利用した場合も同様に考えます。

(最繁忙期)

改札口から出場しない

新青森 —— (はやぶさ・指定席) —— 仙台 —— (やまびこ・指定席) —— 宇都宮

( i ) ←————— やまびこ：通常期 6,070 円 —————→

( ii ) ←————— 差額 —————→

差額は、「はやぶさ・指」を利用した区間（新青森～仙台間）の「はやぶさの料金－やまびこの料金」です。

ここでは「5,040 円－ 4,830 円＝ 210 円」が差額になります。

よって特急料金は、6,070 円＋ 210 円＋ 400 円＝ 6,680 円

最繁忙期であるため 400 円加算します。

《資料：通常期特急料金》

新青森～宇都宮：(やまびこ) 6,070 円

新青森～仙台：(はやぶさ) 5,040 円

(やまびこ) 4,830 円

④ 東海道・山陽新幹線の「のぞみ、みずほ」の自由席は、「ひかり、こだま、さくら」と同額なので差額は生じません。

(通常期)

改札口から出場しない

新神戸 —— (のぞみ・自由席) —— 名古屋 —— (ひかり・指定席) —— 静岡

( i ) ←————— ひかり：通常期 5,150 円 —————→

「のぞみ」を利用していますが、自由席であるため特急料金は「ひかり」の自由席と同額です。そのため差額は不要です。

また、「自由席と指定席」の組み合わせであり、全区間に指定席料金を適用します。

よって、特急料金は 5,150 円です（通常期のため、± 200 円は不要）。ちょっと難しいですね。



1. 次の記述が正しければ○を、誤っていれば×を付けなさい。

(1) 次の行程で、長野駅の改札口から出場しないで乗り継ぐとき、特急料金は2つに分けて合算せず、「東京～上越妙高」間の料金を適用できる。( )

東京——（新幹線「かがやき」）—— 長野 ——（新幹線「はくたか」）—— 上越妙高

(2) 次の行程で、新横浜駅の改札口から出場しないで乗り継ぐとき、特急料金は2つに分けて合算せず、「名古屋～熱海」間の料金を適用できる。( )

名古屋——（新幹線「ひかり」）—— 新横浜 ——（新幹線「こだま」）—— 熱海

(3) 次の行程で、大宮駅の改札口から出場しないで乗り継ぐとき、特急料金は2つに分けて計算し、「仙台～新潟」間の料金を適用できない。( )

仙台——（新幹線「やまびこ」）—— 大宮 ——（新幹線「とき」）—— 新潟

2. 《資料》の料金表を参照して、次の記述が正しければ○を、誤っていれば×を付けなさい。

(4) 次の行程の特急料金は3,770円である。ただし、熊本駅では改札口から出場しないで乗り継ぐものとする。( )

《通常期》

博多——（新幹線つばめ・指定席）—— 熊本 ——（新幹線さくら・指定席）—— 新水俣

●新幹線特急料金（通常期）

博多		
3,060円	熊本	
3,770円	2,290円	新水俣

(5) 次の行程の特急料金は3,170円である。ただし、郡山駅では改札口から出場しないで乗り継ぐものとする。( )

《繁忙期》

仙台——（新幹線やまびこ・指定席）—— 郡山 ——（新幹線なすの・指定席）—— 那須塩原

●新幹線特急料金（通常期）

仙台		
3,170円	郡山	
3,170円	2,400円	那須塩原

(6) 次の行程の特急料金は3,730円である。ただし、岡山駅では改札口から出場しないで乗り継ぐものとする。( )

《閑散期》

新大阪——（新幹線さくら・指定席）—— 岡山 ——（新幹線こだま・自由席）—— 新尾道

●新幹線特急料金（通常期）

新大阪		
3,060円	岡山	
3,930円	2,290円	新尾道

(7) 次の行程の特急料金は 4,140 円である。ただし、岡山駅では改札口から出場しないで乗り継ぐものとする。

( )

《通常期》

新大阪 — (新幹線のぞみ・指定席) — 岡山 — (新幹線こだま・指定席) — 新尾道

● のぞみ指定席特急料金 (通常期)

新大阪	
3,270 円	岡山

● こだま指定席特急料金 (通常期)

新大阪		
3,060 円	岡山	
3,930 円	2,290 円	新尾道

(8) 次の行程の特急料金は 5,900 円である。ただし、仙台駅では改札口から出場しないで乗り継ぐものとする。

( )

《閑散期》

東京 — (新幹線はやぶさ・指定席) — 仙台 — (新幹線やまびこ・指定席) — 一ノ関

● はやぶさ指定席特急料金 (通常期)

東京	
5,360 円	仙台

● やまびこ指定席特急料金 (通常期)

東京		
5,040 円	仙台	
5,580 円	3,170 円	一ノ関

(9) 次の行程の特急料金は 3,400 円である。ただし、名古屋駅では改札口から出場しないで乗り継ぐものとする。

( ) ちょっと難しいです。

《通常期》

京都 — (新幹線のぞみ・自由席) — 名古屋 — (新幹線こだま・自由席) — 豊橋

● のぞみ指定席特急料金 (通常期)

京都	
3,270 円	名古屋

● こだま指定席特急料金 (通常期)

京都		
3,060 円	名古屋	
3,930 円	2,290 円	豊橋

(10) 次の行程の特急料金とグリーン料金の合計は 9,770 円である。ただし、仙台駅では改札口から出場しないで乗り継ぐものとする。

( )

《通常期》

福島 — (新幹線やまびこ・グリーン車) — 仙台 — (新幹線はやぶさ・グリーン車) — 新青森

営業キロ：79.0 キロ

営業キロ：361.9 キロ

● はやぶさ指定席特急料金 (通常期)

仙台	
5,040 円	新青森

● やまびこ指定席特急料金 (通常期)

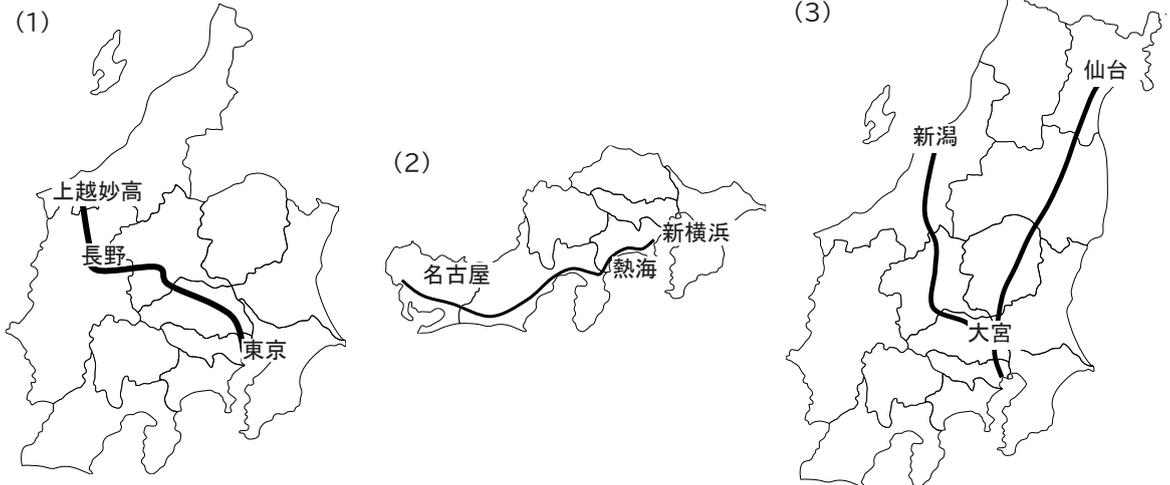
福島		
2,400 円	仙台	
5,370 円	4,830 円	新青森

● 東北新幹線グリーン料金

営業キロ	～ 100 キロ	301 キロ～ 700 キロ
グリーン料金	1,050 円	4,190 円

No.7

- (1) ○：新幹線は2個の列車を乗継駅の改札口から出場せずに乗り継ぐときには、1つの区間として特急料金を計算できます。これを**新幹線内乗継**といいます。
- (2) ×：名古屋～新横浜間は**上り**方向であるが、新横浜～熱海間は名古屋方向に戻る（**下り**方向）になります。よって、新幹線内乗継はできず、2つの区間の特急料金が必要になります。
- (3) ○：仙台～大宮間は**上り**方向、大宮～新潟間は**下り**方向で、同一方向ではないため新幹線内乗継はできません。よって、2つの区間の特急料金が必要になります。



- (4) ○：熊本駅の改札口から出場していないため、新幹線内乗継が適用できます。よって、博多～新水俣の通常期の特急料金を適用し、3,770 円になります。九州新幹線にも適用があります。
- (5) ×：郡山駅の改札口から出場していないため、新幹線内乗継が適用できます。よって、博多～新水俣の通常期の特急料金を適用しますが、繁忙期であるため **200 円増額**します。以上より、 $3,170 \text{ 円} + 200 = 3,370 \text{ 円}$ になります。
- (6) ○：岡山駅の改札口から出場していないため、新幹線内乗継が適用できます。よって、新大阪～新尾道の通常期の特急料金を適用します。また、「指定席」と「自由席」の組み合わせで、全区間に**指定席を利用した場合の特急料金**を適用します。ただし、**閑散期**であるため 200 円減額します。以上より、 $3,930 \text{ 円} - 200 = 3,730 \text{ 円}$ になります。
- (7) ○：岡山駅の改札口から出場していないため、新幹線内乗継が適用できます。「のぞみ・指」と「こだま・指」の組み合わせであるため、「のぞみ」を利用した区間で**差額**が必要です。**差額**は「新大阪～岡山」間の「のぞみ-ひかり」の特急料金で、 $3,270 \text{ 円} - 3,060 \text{ 円} = 210 \text{ 円}$ です。この額を岡山～新尾道間の「ひかり」の特急料金に加えます。以上から、 $3,930 \text{ 円} + 210 \text{ 円} = 4,140 \text{ 円}$ となります。（通常期であるため、± 200 円は不要です。）

(8) ×：仙台駅の改札口から出場していないため、新幹線内乗継が適用できます。

「はやぶさ・指定席」と「やまびこ・指定席」の組み合わせであるため、「はやぶさ」を利用した区間で差額が必要です。

差額は「東京～仙台」間の「はやぶさーやまびこ」の特急料金で、 $5,360 \text{ 円} - 5,040 \text{ 円} = 320 \text{ 円}$ です。この額を東京～一ノ関間の「やまびこ」の特急料金に加えます。

以上から、 $5,580 \text{ 円} + 320 \text{ 円} = 5,900 \text{ 円}$ となります。

また、閑散期であることから200円減額し、 $5,900 \text{ 円} - 200 \text{ 円} = 5,700 \text{ 円}$ となります。

(9) ○：名古屋駅の改札口から出場していないため、新幹線内乗継が適用できます。

「のぞみ・自由席」と「こだま・自由席」の組み合わせは、特急料金が同額であるため、差額は不要です。よって、全区間で「こだま」の特急料金を適用します。

また、全区間で自由席を利用しているため、通常期の特急料金から530円減額します。

以上から、 $3,930 \text{ 円} - 530 \text{ 円} = 3,400 \text{ 円}$ となります。

(10) ×：【特急料金】

仙台駅の改札口から出場していないため、新幹線内乗継が適用できます。

「はやぶさ」と「やまびこ」の組み合わせであるため、「はやぶさ」を利用した区間で差額が必要です。

差額は「仙台～新青森」間の「はやぶさーやまびこ」の特急料金で、 $5,040 \text{ 円} - 4,830 \text{ 円} = 210 \text{ 円}$ です。この額を福島～新青森間の「やまびこ」の特急料金に加えます。

以上から、 $5,370 \text{ 円} + 210 \text{ 円} = 5,580 \text{ 円}$ となります。

また、グリーン車を利用していることから530円減額し、 $5,580 \text{ 円} - 530 \text{ 円} = 5,050 \text{ 円}$ となります。

【グリーン料金】

仙台駅の改札口から出場していないため、全区間を通じて特急料金を計算できます。

$$79.0 + 361.9 = 440.9 \rightarrow 4,190 \text{ 円}$$

【料金合計】

$$5,050 \text{ 円} + 4,190 \text{ 円} = 9,240 \text{ 円}$$

